

PSP® (PlayStation®Portable)
RSS チャンネル向けコンテンツ作成
ガイドライン

Version 2.80

© 2006 Sony Computer Entertainment Inc.
All Rights Reserved.

[商標]

"PSP"および"PlayStation"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

"XMB"はソニー株式会社および株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標です。

"Mozilla"は、Mozilla Foundation の登録商標です。

[使用条件]

本ガイドラインに関する著作権を含む一切の権利は、当社が管理または保有しています。私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（複製、改変、ネットワーク上へのアップロード、掲示、送信、頒布、ライセンス、販売、出版等を含む）することは、事前に当社の文書による許諾がない限り、禁止します。

本ガイドラインの内容は、全てが将来のシステムソフトウェアにおいて有効であることを保証するものではありません。当社は理由のいかんにかかわらず、かかる変更によって生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。あらかじめご了解ください。

目次

1 このドキュメントについて	4
概要.....	4
用語.....	4
関連ドキュメント.....	5
2 バージョン履歴	6
3 RSS ドキュメントの仕様	7
文字コード.....	7
テキストフォーマット.....	7
文字数制限.....	7
各タグ情報の表示.....	7
アイテムの抽出条件.....	8
アイテムの視聴・閲覧（保存前）.....	9
アイテムの視聴・閲覧（保存後）.....	10
アイテムの保存先フォルダ名／ファイル名.....	10
チャンネルのサムネイルイメージ.....	10
XML エンティティ.....	11
RSS ドキュメントのサンプル.....	11
4 RSS ドキュメントを配信する HTTP サーバーの要件	14
URL.....	14
MIME type.....	14
プロトコル.....	14
5 コンテンツファイルを配信する HTTP サーバーの要件	15
URL.....	15
プロトコル.....	15
6 RSS チャンネルの HTTP クライアント仕様	16
User-Agent.....	16
7 RSS チャンネルの保存機能仕様	17
"PSP"が保存するアイテムの選択ルール.....	17
"PSP"が保存するチャンネルのサムネイルイメージ.....	18
8 Appendix	19
再生可能な動画コンテンツの目安.....	19

1 このドキュメントについて

概要

このドキュメントは、"PSP" RSS チャンネル向けの WEB コンテンツを作成するために必要な情報およびガイドラインを記載したものです。具体的には次の内容を含んでいます。

- "PSP"のクライアント仕様
- RSS ドキュメント中で使用されるタグ、各タグの"PSP" RSS チャンネルでの使用方法
- "PSP" RSS チャンネル向けの WEB コンテンツを配信するサーバーの要件
- その他の情報

"PSP" RSS チャンネル向けの WEB コンテンツは、このドキュメントの内容を参考に作成されることを推奨します。

ただし今後、仕様拡張、不具合の修正、クオリティアップのために"PSP" RSS チャンネルのクライアント仕様を変更する可能性があります。このドキュメントの内容すべてが将来の"PSP"システムバージョンにおいて有効であることを保証するものではありません。"PSP"システムバージョンによって仕様の異なる箇所については、対応バージョンを明記します。

用語

RSS チャンネル

RSS によって配信されているコンテンツを受信するための"PSP"内の仕組みを、総体として RSS チャンネルと呼びます。RSS ドキュメントの URL を登録する機能、RSS ドキュメントを受信する機能、配信されたコンテンツのリストを"PSP"の"XMB"に表示する機能、各コンテンツの情報を閲覧したり再生したりする機能の全般を含みます。

チャンネル

"PSP"の"XMB"に表示されるアイコンや情報のうち、RSS ドキュメントの<channel>タグ要素に対応する部分を意味します。

アイテム

"PSP"の"XMB"に表示されるアイコンや情報のうち、RSS ドキュメントの<item>タグ要素に対応する部分を意味します。

関連ドキュメント

RSS チャンネルはいくつかの標準仕様に準拠または対応しています。それら標準仕様の詳細については、以下に示すドキュメントを参照してください。

プロトコル

[RFC2616] Hypertext Transfer Protocol – HTTP/1.1

URL/URI

[RFC2396] Uniform Resource Identifiers (URI): Generic Syntax

MIME type

[RFC2936] HTTP MIME Type Handler Detection

RSS

RSS 2.0 Specification

<http://blogs.law.harvard.edu/tech/rss>

XML

Extensible Markup Language (XML) 1.0 (Third Edition)

W3C Recommendation 04 February 2004

<http://www.w3.org/TR/2004/REC-xml-20040204>

2 バージョン履歴

システムバージョン	追加/変更項目	参照先
2.60	RSS チャンネルを追加	ドキュメント全体
2.70	RSS チャンネルに保存機能を追加	3章 「アイテムの保存先フォルダ名/ファイル名」 7章全体
	RSS チャンネルのアイテム抽出条件に拡張子"m4a"を追加	3章 「アイテムの抽出条件」
2.80	RSS チャンネルのアイテム抽出条件に動画、静止画の MIME-Type, 拡張子を追加	3章 「アイテムの抽出条件」
	RSS チャンネルの保存先フォルダ名/ファイル名に動画、静止画を追加	3章 「アイテムの保存先フォルダ名/ファイル名」
	フォーマット種別とアイテムの視聴・閲覧の可否を追記	3章 「アイテムの視聴・閲覧 (保存前)」 「アイテムの視聴・閲覧 (保存後)」
	保存するチャンネルのサムネイルイメージの仕様に追記	7章 「"PSP"が保存するチャンネルのサムネイルイメージ」

3 RSS ドキュメントの仕様

RSS チャンネルは、[RSS 2.0](#)に準拠した RSS ドキュメントを読み込み、表示します。この章では、RSS ドキュメントの仕様の詳細を示します。

文字コード

UTF-8 のみをサポートします。

テキストフォーマット

すべてのタグ内のキャラクタデータはプレーンテキストであるべきです。HTML やそのほかのマークアップ言語が使われていても、そのままキャラクタデータとして処理されます。

文字数制限

タグの値の長さの上限は XML タグによって異なります。詳細は以下のとおりです。

XML タグ	最大サイズ	最大文字数(文字)	対応システム
<title>	768	256	2.60 以降
<description>	1020	340	2.60 以降
<copyright>	768	256	2.60 以降
<author>	768	256	2.60 以降
<url>	256	256	2.60 以降
<pubDate>	64	64	2.60 以降

値の長さが最大サイズまたは最大文字数を超えた場合、その値がキャラクタデータであれば超過部分が"..."と省略して表示されます。その値が内部処理用のデータであれば、無効値として扱われず。

各タグ情報の表示

各 XML タグが<channel>タグおよび<item>タグに適用されるかどうかと、どの画面に表示されるかを以下に示します。

XML タグ	<channel>	<item>	表示される画面	対応システム
<title>	○	○	"XMB"のチャンネルリスト チャンネルの情報画面 アイテムの情報画面	2.60 以降

XML タグ	<channel>	<item>	表示される画面	対応システム
<description>	○	○	チャンネルの情報画面 アイテムの情報画面	2.60 以降
<copyright>	○	—	チャンネルの情報画面	2.60 以降
<author>	—	○	アイテムの情報画面	2.60 以降
<enclosure> (url 属性)	—	○	アイテムの情報画面	2.60 以降
<pubDate>	—	○	"XMB"のチャンネルリスト アイテムの情報画面	2.60 以降

アイテムの抽出条件

各アイテムは、<enclosure>の属性と<pubDate>の値によって、抽出されるかどうかが決まります。一つのチャンネルに複数のフォーマット種別を含むことが可能です。

(1) <enclosure>の属性

url 属性の値の拡張子と、type 属性の MIME type のいずれかがサポートされているものであれば、そのアイテムは RSS チャンネルのアイテムリストに表示されます。

サポートされている拡張子および MIME type を以下に示します。

Type 属性値の MIME type	url 属性値の拡張子	フォーマット種別	対応システム
audio/mp3	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/x-mp3	—	音声：MP3	2.60 以降
x-audio/mp3	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/mpeg	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/x-mpeg	—	音声：MP3	2.60 以降
x-audio/mpeg	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/mpg	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/x-mpg	—	音声：MP3	2.60 以降
x-audio/mpg	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/mpegurl	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/x-mpegurl	—	音声：MP3	2.60 以降
x-audio/mpegurl	—	音声：MP3	2.60 以降
audio/aac	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
audio/x-aac	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
x-audio/aac	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
audio/m4a	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
audio/x-m4a	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
x-audio/m4a	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
audio/mp4	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
audio/x-mp4	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
x-audio/mp4	—	音声：MP4(AAC)	2.60 以降
video/mp4	—	動画：MP4	2.80 以降
video/x-mp4	—	動画：MP4	2.80 以降
x-video/mp4	—	動画：MP4	2.80 以降
video/m4v	—	動画：MP4	2.80 以降

Type 属性値の MIME type	url 属性値の拡張子	フォーマット種別	対応システム
video/x-m4v	—	動画：MP4	2.80 以降
x-video/m4v	—	動画：MP4	2.80 以降
video/mpeg	—	動画：MP4	2.80 以降
video/x-mpeg	—	動画：MP4	2.80 以降
x-video/mpeg	—	動画：MP4	2.80 以降
image/jpeg	—	静止画：JPG	2.80 以降
image/gif	—	静止画：GIF	2.80 以降
image/png	—	静止画：PNG	2.80 以降
image/tiff	—	静止画：TIFF	2.80 以降
image/bmp	—	静止画：BMP	2.80 以降
—	mp3	音声：MP3	2.60 以降
—	mp4	音声：MP4(AAC)	2.60, 2.70, 2.71
—	m4a	音声：MP4(AAC)	2.70 以降
—	mp4	動画：MP4	2.80 以降
—	m4v	動画：MP4	2.80 以降
—	jpeg	静止画：JPG	2.80 以降
—	jpg	静止画：JPG	2.80 以降
—	gif	静止画：GIF	2.80 以降
—	png	静止画：PNG	2.80 以降
—	tiff	静止画：TIFF	2.80 以降
—	tif	静止画：TIFF	2.80 以降
—	bmp	静止画：BMP	2.80 以降

(2) <pubDate>の値

pubDate タグの値は、各アイテムが RSS チャンネルのアイテムリストに表示される順序を決めます。最新の 100 アイテムが、逆時系列順にアイテムリストに表示されます。

正当な pubDate の値を持たないアイテムは表示されません。

アイテムの視聴・閲覧（保存前）

以下に、フォーマット種別と、視聴・閲覧（保存前）の可否を記述します。

フォーマット種別	視聴・閲覧（保存前）の可否	対応システム
音声:MP3	○	2.60 以降
音声:MP4(AAC)	○	2.60 以降
動画:MP4	×	—
静止画:GIF	×	—
静止画:JPEG	×	—
静止画:PNG	×	—
静止画:BMP	×	—
静止画:TIFF	×	—

アイテムの視聴・閲覧（保存後）

以下に、フォーマット種別と、視聴・閲覧（保存後）の可否を記述します。

フォーマット種別	視聴・閲覧（保存後）の可否	対応システム
音声:MP3	○	2.70 以降
音声:MP4(AAC)	○	2.70 以降
動画:MP4	○	2.80 以降
静止画:GIF	○	2.80 以降
静止画:JPEG	○	2.80 以降
静止画:PNG	○	2.80 以降
静止画:BMP	○	2.80 以降
静止画:TIFF	○	2.80 以降

アイテムの保存先フォルダ名／ファイル名

以下に、保存フォーマット種別と保存先フォルダ名／ファイル名の関係を記述します。

フォーマット種別	フォルダ生成位置	フォルダ名	ファイル名	拡張子	対応システム
音声:MP3	/PSP/MUSIC	※1	※2	mp3	2.70, 2.71
音声:MP4(AAC)	/PSP/MUSIC	※1	※2	mp4	2.70, 2.71
音声:MP3	/MUSIC	※1	※2	mp3	2.80 以降
音声:MP4(AAC)	/MUSIC	※1	※2	mp4	2.80 以降
動画:MP4	/VIDEO	※1	※2	mp4	2.80 以降
静止画:GIF	/PICTURE	※1	※2	gif	2.80 以降
静止画:JPEG	/PICTURE	※1	※2	jpg	2.80 以降
静止画:PNG	/PICTURE	※1	※2	png	2.80 以降
静止画:BMP	/PICTURE	※1	※2	bmp	2.80 以降
静止画:TIFF	/PICTURE	※1	※2	tif	2.80 以降

※1 "[RSS]" という文字列の後に<channel>要素内<title>要素の値を付与した文字列がフォルダ名となります。

※2 <enclosure>要素の url 属性値内ファイル名に準じたファイル名となります。複数のアイテムのファイル名が同じとき、ダウンロードできないアイテムが発生するので注意が必要です。

チャンネルのサムネイルイメージ

<image>タグの情報は、チャンネルのアイコンとして使用されます。

url 属性値のイメージファイルが、チャンネルリストに表示されるチャンネルサムネイルイメージとして使われます。サポートされているイメージのコーデックは次のとおりです。

- GIF
- JPEG
- PNG

- TIFF
- BMP

イメージファイルのサイズは 200KB 以内であるべきです。

デコードされたイメージのサイズは縦横ともに 720pixel 以下であるべきです。

XML エンティティ

XML において次の 5 つの文字は特別な意味を持つため、キャラクタデータ中では該当する XML エンティティに置き換えて記述する必要があります (Extensible Markup Language (XML) 1.0 (Third Edition) :4.6 Predefined Entities で定義されています)。

文字	名前	XML エンティティ
&	ampersand	&
<	less-than sign	<
>	greater-than sign	>
'	apostrophe	'
“	quotation	"

他の文字はすべて、UTF-8 をサポートするエディタで直接入力することができます。また、文字の Unicode を特定する数値参照によって記述することもできます。次に例を示します (より詳細な情報は Extensible Markup Language (XML) 1.0 (Third Edition) : Appendices D Expansion of Entity and Character References(Normative)を参照してください)。

文字	名前	数値参照
©	copyright sign	©
™	trade mark sign	™
®	registered trademark sign	®

RSS ドキュメントのサンプル

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<rss version="2.0">
  <channel>
    <title>Sample Channel</title>
    <link>http://www.example.com/</link>
    <description>This is sample contents.</description>
    <language>en-us</language>
    <copyright>(c) 2005 example.com. All rights reserved.</copyright>
    <image>
      <url>http://www.example.com/xxx/xxx.jpg</url>
      <title>Sample Channel</title>
    </image>
    <item>
      <title>Music item 1</title>
```

```
<link>http://www.example.com/xxx/</link>
<description> classic music </description>
<author>xxx@example.com</author>
<pubDate>Mon, 1 Jan 2005 10:00:00 +0000</pubDate>
<enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample1.mp3"
  length="1500000" type="audio/mp3"
/>
</item>
<item>
  <title>Music item 2</title>
  <link>http://www.example.com/xxx/</link>
  <description> classic music </description>
  <author>xxx@example.com</author>
  <pubDate>Mon, 1 Jan 2005 11:00:00 +0000</pubDate>
  <enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample2.m4a"
    length="1500000" type="audio/mp4"
  />
</item>
<item>
  <title>Video item 1</title>
  <link>http://www.example.com/xxx/</link>
  <description> classic movie </description>
  <author>xxx@example.com</author>
  <pubDate>Mon, 1 Jan 2005 12:00:00 +0000</pubDate>
  <enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample3.mp4"
    length="1500000" type="video/m4v"
  />
</item>
<item>
  <title>Picture item 1</title>
  <link>http://www.example.com/xxx/</link>
  <description> still picture </description>
  <author>xxx@example.com</author>
  <pubDate>Mon, 1 Jan 2005 13:00:00 +0000</pubDate>
  <enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample4.jpg"
    length="500000" type="image/jpeg"
  />
</item>
<item>
  <title>Picture item 2</title>
  <link>http://www.example.com/xxx/</link>
  <description> still picture </description>
  <author>xxx@example.com</author>
  <pubDate>Mon, 1 Jan 2005 14:00:00 +0000</pubDate>
  <enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample5.gif"
    length="500000" type="image/gif"
  />
</item>
<item>
  <title>Picture item 3</title>
  <link>http://www.example.com/xxx/</link>
```

```
<description> still picture </description>
<author>xxx@example.com</author>
<pubDate>Mon, 1 Jan 2005 15:00:00 +0000</pubDate>
<enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample6.png"
  length="500000" type="image/png"
  />
</item>
<item>
  <title>Picture item 4</title>
  <link>http://www.example.com/xxx/</link>
  <description> still picture </description>
  <author>xxx@example.com</author>
  <pubDate>Mon, 1 Jan 2005 16:00:00 +0000</pubDate>
  <enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample7.tif"
    length="500000" type="image/tiff"
    />
</item>
<item>
  <title>Picture item 5</title>
  <link>http://www.example.com/xxx/</link>
  <description> still picture </description>
  <author>xxx@example.com</author>
  <pubDate>Mon, 1 Jan 2005 17:00:00 +0000</pubDate>
  <enclosure url="http://www.example.com/xxx/sample8.bmp"
    length="500000" type="image/bmp"
    />
</item>
</channel>
</rss>
```

4 RSS ドキュメントを配信する HTTP サーバーの要件

この章では、RSS チャンネルに対して RSS ドキュメントを配信する HTTP サーバーについて、注意すべき事項を示します。

URL

RSS ドキュメントの URL は、256 文字以内でなければなりません。

この仕様は"PSP"のインターネットブラウザとは異なるので注意してください。

MIME type

RSS ドキュメントの MIME type は以下のいずれかとしてください。

- "application/xml"
- "application/rdf+xml"
- "application/rss+xml"
- "text/xml"

"PSP"のインターネットブラウザは、上記のいずれかが HTTP レスポンスメッセージの Content-Type ヘッダで通知されたときに、RSS チャンネルへの登録画面に移行します。

プロトコル

RSS ドキュメントの配信には、HTTP 1.1 プロトコルを使わなければなりません。

RSS チャンネルは、HTTPS プロトコルを用いて RSS ドキュメントを取得することはできません。

5 コンテンツファイルを配信する HTTP サーバーの要件

この章では、RSS チャンネルに対してコンテンツファイルを配信する HTTP サーバーについて、注意すべき事項を示します。

URL

コンテンツファイルの URL は、256 文字以内でなければなりません。
この仕様は"PSP"のインターネットブラウザとは異なるので注意してください。

プロトコル

RSS ドキュメントの配信には、HTTP 1.1 プロトコルを使わなければなりません。
RSS チャンネルは HTTPS プロトコルを用いてコンテンツファイルを取得することはできません。
また、下記のメソッドとヘッダをサポートしなければなりません。

"Partial GET"メソッド

"部分的 GET"メソッドに対応しなければなりません。詳細は[RFC 2616] section 9.3 を参照してください。

"Content-Length"ヘッダ

"PSP"から要求する"HEAD"メソッドと"GET"メソッドに対し、"Content-Length"ヘッダを含んだレスポンスメッセージを返却しなければなりません。詳細は[RFC 2616] section 4.4 および section 14.13 を参照してください。

6 RSS チャンネルの HTTP クライアント仕様

この章では、RSS チャンネルの HTTP クライアントとしてのその他の仕様を示します。

User-Agent

RSS チャンネルがそれぞれの場面で使用する User-Agent は次のとおりです。

インターネットブラウザでチャンネルを登録するとき

- RSS へのリンクをクリックしたとき、ドキュメントの Content-Type 判別に使用する User-Agent
User-Agent: Mozilla/4.0 (PSP (Playstation Portable); 2.00)
- RSS ドキュメントの要求に使用する User-Agent
User-Agent: PSPRssChannel-agent/1.0.0 libhttp/1.0.0

RSS チャンネルメニューでアイテムリストを閲覧・再生するとき

- アイテムリストを閲覧するとき、RSS ドキュメントの要求に使用する User-Agent
User-Agent: PSPRssChannel-agent/1.0.0 libhttp/1.0.0
- アイテムを再生するとき、音声ファイルの要求に使用する User-Agent
User-Agent: PSPRssChannel-agent/1.0.0 libhttp/1.0.0

7 RSS チャンネルの保存機能仕様

対応システム

2.70 以降

この章では、RSS チャンネルの保存機能の仕様を記述します。RSS チャンネル向けの配信サーバーで公開する RSS ドキュメントの記述方法や、保存対象ファイルのファイル名などによっては、"PSP"に保存されないアイテムが発生する可能性がありますので、注意が必要です。

"PSP"が保存するアイテムの選択ルール

RSS ドキュメントに記述されている<item>要素から"PSP"が保存する<item>要素の選択ルールを記述します。

下記のルールにより選択された<item>要素内<enclosure>要素の url 属性に記述されたファイルが保存対象ファイルとなります。

(1) RSS チャンネルのチャンネルアイコン上でオプションメニューを表示し、"保存"を選択したとき

RSS チャンネルで"XMB"上にアイテムが表示される順番を優先順位として、"PSP"の RSS チャンネル設定であらかじめ設定されているルールが適用されて、アイテムが保存されます。

例えば、RSS チャンネル設定で「最新の2アイテム」が設定されていれば、"XMB"上に表示されるアイテムの上から2つが保存対象となりますし、RSS チャンネル設定で「すべてのアイテム」が設定されていれば、"XMB"上に表示されるアイテムが全て保存対象となります。

ただし、保存対象ファイル(<item>要素内<enclosure>要素の url 属性に記述されたファイル)のファイル名が同じ複数の<item>要素があった場合には、最新の<item>要素のみが保存対象となります。よって、ユーザーの利便性向上のため、ファイル名には通し番号や日付を示す文字列を入れるなど、<item>要素の保存対象ファイル名がユニークになるようにすることを推奨します。保存対象以外のファイルは削除されます。

(2) RSS チャンネルのチャンネルアイコンからオプションメニューを表示し、"選択保存"を選択したとき

ユーザーが複数のチャンネルを一括してダウンロードできる操作ですが、一つのチャンネル内で保存対象となるアイテムの条件は、(1)と同様です。保存対象以外のファイルは削除されます。

(3) RSS チャンネルのアイテムアイコンからオプションメニューを表示し、"保存"を選択したとき

ユーザーが"XMB"上で選択した<item>要素が保存対象となります。

"PSP"が保存するチャンネルのサムネイルイメージ

3章に記述のチャンネルのサムネイルイメージと同様です。

サムネイルイメージは音声を保存するフォルダに保存されますが、動画、静止画を保存するフォルダには保存されません。

8 Appendix

再生可能な動画コンテンツの目安

再生可能な動画コンテンツについて記述します。ただし、以下に合致する動画コンテンツでもデータによっては再生できない場合があります。

(1) H.264 ビデオ

ファイルフォーマット : m4v, mp4
ビデオ : 768kbps 以下、320×240pixel 以下、30 フレーム/秒(fps)以下、
Level 1.3 以下の Baseline Profile および
Level 2.1 以下の Main Profile(ただし CABAC のみ)
オーディオ : AAC 128kbps 以下、48kHz 以下、ステレオ

(2) MPEG-4 ビデオ

ファイルフォーマット : m4v, mp4
ビデオ : 768kbps 以下、320×240pixel 以下、30 フレーム/秒(fps)以下、
Simple Profile
オーディオ : AAC 128kbps 以下、48kHz 以下、ステレオ